

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年3月28日

グランディールキッズまめびよ

利用児童数

2026年1月31日

回収数 5 (回答率 100%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5			<ul style="list-style-type: none"> ・まめびよと保育園での生活の違いをすり合わせることで、より本児の成長につなげられている。 ・声のかけ方やほめる時と教育的無視をする度合い等を教えていただけてよかったです。 ・園で本児が過ごすにあたってのアドバイスや関わり方を話すことができた。 ・生活や遊びの様子をみながらアドバイスをいただけて援助や支援の必要なタイミングや加減がよくわかりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もそれぞれの場所での環境の違いを考慮した上で課題のすり合わせをし、具体的なアドバイスができるよう努めていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5			<ul style="list-style-type: none"> ・本児に対する成長具合を聞くことができ、園生活での参考になっている。 ・学校に比べ、事業所で落ち着いて過ごせることが多かったことで支援体制が整っているなと思いました。 ・支援計画は目標が明確になっていてわかりやすかったです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より一層、知識を深め、園生活、学校生活の参考にして頂けるよう努めます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5			<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に答えていただいている。 ・訪問支援前後にお電話でお話させていただき、質問に答えていただけて助かりました。 ・毎回意見交換ができて、園での様子、施設での様子の変化から成長を感じることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も丁寧に対応していきたいと思えます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5			<ul style="list-style-type: none"> ・1 同様に生活リズムなどをすり合わせられており、よりスムーズに行動できるようになっている。 ・学校で抱えている課題が事業所でも起こった際の対応の仕方を共有できてよかったです。 ・まめびよでの本児の様子を聞けたり、園で活用できる援助方法を聞き、取り入れることができた。 ・特に利用から間もない頃は定期的に様子をお聞きしたり、相談ができ担当する先生の参考になりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も課題や困りごとが軽減できるよう努めていきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	5			<ul style="list-style-type: none"> ・本児の成長と一緒に支えることができとても満足している。 ・新学期に事業所での様子を見せていただけて、関わり方の参考になりました。 ・園での様子を実際に見ていただいたり、まめびよで過ごす姿との違いを知らせていただけたりと、本児の姿を共有できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もそれぞれの場所での様子を共有し、一緒になって考え、成長を支えるお手伝いができればと思っています。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・お忙しい中、いつもご丁寧に対応して下さい、ありがとうございます。 ・学校での関わり方や支援体制は何も変えていないのに、本日の情緒の状態によって、普段できている活動が全くできなくなってしまう日（時期）があります。そのように、おそらく原因が学校ではないとき、どのように対応すれば少しでも落ち着いて過ごせるようになるか助言があればいただきたいです。 ・保護者の思いや子ども園での交流保育に向けての期待や望むことをお伝えいただけたり、園と保護者の仲介をしていただけたこと、とてもありがたかったです。ありがとうございました。またあお組の子どもたちにも様々な友達と関わる機会となり、思いやったり手伝おうとする姿が見られました。良い経験の場をいただけたと思います。 ・保護者の方の思いを共有できたことは理解を深める意味で参考になりました。 					<ul style="list-style-type: none"> ・本人のその日の調子や情緒によって同じ環境下にあっても普段できていることが全くできなくなってしまう時期があるという件ですが、根本的な原因をすぐになくすることはできませんが、一旦できないことから目を反らし、本人の自己肯定感を上げるために好きな事や得意なこと（強み）を活かし、これなら褒めてあげられるという課題を意図的に設定してみてもどうでしょうか？ ・今後も本人の特性をしっかり把握し、集団の場で本人、関わる人たちが安心して過ごせるよう訪問先の先生方と話し合いながら取り組んでいきたいと思っています。 	